

| 教科名 | | 国語 | 教科書調査報告(教科書調査委員会) |
|-------------------------|---|--|---|
| 調査の観点 | 発行者名 | 東京書籍 | 学校図書 |
| A 内容 について | (1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。 | ・幼児期の体験や友達との言葉による伝え合いにより育んだ力を生かすなど、段階的な指導を意識している。 | ・基礎・基本を積み上げていくために、言葉に着目させ、言葉で考える機会を設定している。「自分だけのノートを作ろう」といった単元の設定など、基礎・基本の定着に関する配慮が工夫されている。 |
| | (2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。 | ・指導事項が重点化されている。重点指導事項に即した言語活動により、考えを共有できる場面が設定されている。 ・ノートやメモ、カードや図表が例示されている。 | ・対象を言葉で理解・表現し、物事を論理的に解釈できる力を育成したり、豊かに想像し、思考を再構築して捉え直したりする教材が選定されている。 |
| | (3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。 | ・学習に必要な用語が、巻末付録「学習で使う言葉」として例示されている。インターネットの投稿についての文章や、環境に即したまちづくりに関する文章など、時代を意識した内容の資料が入っている。 | ・学習に必要な技能や、言葉による見方や考え方を働かせて言語活動を進めていく上で、「学習のてびき」や巻末資料と関連付けている。 ・AIや環境問題についての説明的文章や、狂言のような伝統文化についての文章など、時代に即した資料が精選されている。 |
| | (4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。 | ・文学的文章は、生命の尊厳や生きることなど多様な作品が選定されている。 ・説明的文章は、環境保全や国際理解などの教材が選定されている。 | ・地球温暖化をはじめとする、自然環境や国際社会をテーマにした教材が選定されている。 |
| B 使用上の 便宜 について | (1)児童が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。 | ・学年の最初に年間の学習を見通す場面、学期末に「これまでの学習をふり返って」が設定されている。 ・身に付けた「言葉の力」を振り返り、今後の学びに向かう力を高める工夫がされている。 ・「二次元コード」があり、漢字の練習等ができる。 | ・学年の最初に年間の学習内容を確認させることで、1年間の学習内容の見直しをもたせている。また、学年末に1年間の学習を振り返り、達成感を味わわせる工夫がされている。 ・「二次元コード」があり、補助資料にリンクできる。 |
| | (2)多摩市という地域の実態に即しているか。 | ・教科書のユニバーサルデザイン、カラーユニバーサルデザインなど、特別支援教育への配慮がされている。 ・第1～4学年は上下巻、第5・6学年は1冊となっている。 ・環境に配慮した再生紙と植物油インキが使用されている。 | ・教科書のユニバーサルデザイン、カラーユニバーサルデザインなど、特別支援教育への配慮がされている。 ・全学年ともに上下巻となっている。 ・環境に配慮した紙と植物油インキを使用している。 |

| 教科名 | | 国語 | 教科書調査報告(教科書調査委員会) |
|-------------------------|---|--|---|
| 調査の観点 | 発行者名 | 教育出版 | 光村図書出版 |
| A 内容 について | (1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習過程を明確にした教材が配置されている。重点的に扱う学習過程の段階を設定し、知識及び技能を効果的に学ぶことができるようにしている。 ・音読の技能の向上を目指した表記の工夫があり、日常の学習に活用できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「国語の学びを見わたそう」では、当該学年の教材と単元目標(付けたい力)が示されている。 ・前学年での既習事項も示されている。重要な学習事項をまとめた「大切」があることで、単元で身に付けた力を確認できる。 |
| | (2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・各領域の学習内容を学ぶための言語活動をより活性化するために、単元間の小教材や付録を示している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・思考力、判断力、表現力等を育成するために、自分の考えを形成し、それを他者と共有する学習過程が教材ごとに示されている。 |
| | (3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・説明的文章は、環境問題やエネルギー問題など時代に即した題材を扱っている。 ・文学的文章は、主人公が児童と同年代の作品があり、感情移入したり、共感したりしやすい内容となっている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・考えを形成したり、自分の考えをまとめたりするための技法として、様々な種類の表、マップなどが用いられている。 ・「季節の言葉」「言葉の宝箱」など、思考や表現の助けとなる言葉・語彙に触れる場が設定されている。 |
| | (4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ESDに関する教材が選定されている。自然や環境と関わりのある題材や、様々な人々と共存・共生しているという実感が得られるような題材が扱われている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・説明的文章は、人間尊重と自然尊重などの題材が選ばれている。 ・文学的文章は、生命の尊さや人間尊重など多様な作品が選ばれている。 |
| B 使用上の 便宜 について | (1)児童が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・各単元のはじめに「単元のとびら」を設定し、見通しをもたせ学習への意欲を喚起しようとする工夫がされている。 ・「二次元コード」があり、補助資料にリンクできる。 ・教材文の後に学習展開が明示され、見通しをもつことができる構成になっている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童の日常生活や学校生活等を学習場面に行っていることで、学習に取り組む必然性を感じる題材が選ばれている。 ・教科書の中に「二次元コード」があり、内容をさらに深めたり、興味・関心を高めたりすることができる。 |
| | (2)多摩市という地域の実態に即しているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・教科書のユニバーサルデザイン、カラーユニバーサルデザインなど、特別支援教育への配慮がされている。 ・パラリンアートを掲載している。 ・全学年ともに上下巻となっている。 ・環境に配慮した再生紙と植物油インキを使用している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・教科書のユニバーサルデザイン、カラーユニバーサルデザインなど、特別支援教育への配慮がされている。 ・第1～4学年は上下巻、第5・6学年は1冊となっている。 ・環境に配慮した紙と植物油インキを使用している。 |